

報道関係各位

芸陽バス株式会社

## 一般路線バス(対キロ区間)の上限運賃変更の認可申請について

芸陽バス株式会社（本社：広島県東広島市，社長：玉田 和）は、2024年12月27日国土交通省に乗合バス運賃の変更認可申請を行いました。

申請理由および申請概要は次のとおりです。

### 1. 申請理由

当社の一般路線バスの輸送人員は、従来からの少子高齢化や交通手段の多様化、テレワーク等の生活様式の変化等により減少傾向にあります。新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行や訪日外国人旅行者の回復により、2023年度の年間輸送人員は前年度と比較して増加したものの、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比較すると8割強であり、未だコロナ前までは回復していない状況です。

このような状況下におきましても、運輸業の根幹である安全・安心なサービスを提供するため、安全対策に係る車両・設備の更新や修繕、お客様へのサービス向上の取り組みとしてバリアフリー化や情報提供サービスの整備を行うとともに、デジタル技術を活用した効率化に努めてまいりました。

今後、広島市都市圏では、広島市と広島市内のバス事業者8社が共同で構築する「乗合バス事業の共同運営システム」において持続可能性と利便性の高い乗合バス事業の構築に向けて検討を進めてまいります。

また、二次元コードや新たな専用ICカードを認識媒体とするABT（Account Based Ticketing）方式のMOBIRY DAYSの導入（2024年9月サービス開始）に伴い、より便利で使いやすい公共交通を実現するための設備投資を実施してまいります。

これらの設備投資を進める一方、これまでに行ってきた設備投資による減価償却費の増加や昨今の原材料高騰による部材費や工事費の増加、燃料費・物価高騰に加え、産業を超えて深刻化している人手不足のなか、安定的に人財を確保するための待遇改善や新規採用のための初任給改定による人件費増加が見込まれるところです。

今後も、当社のバスが安全・安心なサービスの提供や更なる利便性・サービス向上を進めつつ、安定した事業継続を目的とした経営の健全化を図るため、運賃を変更するものです。

### 2. 申請概要

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| (1) 申請日          | 2024年12月27日   |
| (2) 運賃改定実施予定日    | 2025年2月1日（予定） |
| (3) 改定上限運賃の平均改定率 | 25%           |

(4) 現行・申請運賃比較表

運賃制度等	現 行	申 請
特殊区間制	上限運賃 190 円	廃止
	上限運賃 210 円	
	上限運賃 230 円	
	上限運賃 240 円	
対キ口区間制(初乗運賃)	160 円	200 円

(5) 主要区間の申請運賃

主要区間	片道運賃		通勤定期運賃(1か月)	
	現行	申請	現行	申請
広島バスセンター ～ 海田市駅入口	410 円	490 円	17,220 円	20,580 円
西高屋駅前 ～ 近畿大学	160 円	190 円	6,720 円	7,980 円
西条駅前 ～ 造賀小学校前	550 円	650 円	23,100 円	27,300 円
白市駅 ～ 広島空港	400 円	490 円	16,800 円	20,580 円
三原駅 ～ 久津	670 円	770 円	28,140 円	32,340 円

(6) その他

周遊パック等の運賃につきましては、今後届出する予定です。

※その他、詳細な改定内容につきましては、認可を受け次第お知らせいたします。